

感染性胃腸炎患者等の発生について

令和3年(2021年)6月29日(火) 15:00

北海道渡島保健所健康推進課
(北海道渡島総合振興局保健環境部保健行政室)
TEL 0138-47-9543 FAX 0138-47-9219

令和3年(2021年)6月29日(火)、渡島保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 探知

令和3年(2021年)6月21日(月)に、渡島保健所管内の2保育所から、複数の園児及び職員がおう吐、下痢等の症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

(1) A保育所

園児31名が、6月13日(日)から6月21日(月)にかけて、おう吐、下痢等の症状を呈し、うち13名が医療機関を受診した。(入院した者はいない。)

(2) B保育所

職員1名及び園児35名の計36名が、6月14日(月)から6月25日(金)にかけて、おう吐、下痢等の症状を呈し、うち14名が医療機関を受診した。(入院した者はいない。)

3 現在の症状

6月29日(火)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

4 経過

(1) A保育所

6月13日(日) ～ 6月21日(月)

おう吐、下痢等の有症者発生

6月21日(月)

保育所から保健所に通報

6月19日(土) ～ 6月23日(水)

医療機関及び保健所において有症者6名の便を
検査した結果、7名からノロウイルスを確認

(2) B保育所

6月14日(月) ～ 6月25日(金)

おう吐、下痢等の有症者発生

6月21日(月)

保育所から保健所に通報

6月21日(月) ～ 6月23日(水)

医療機関及び保健所において有症者9名の便を
検査した結果、9名からノロウイルスを確認

5 感染経路

現在調査中

6 対応

渡島保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、北海道保健福祉部感染症対策局感染症対策課においても資料配付を行っています。

報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にする事や、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中して発生するが、一年を通して発生がみられる。

主 症 状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜 伏 期 間：24～48時間

経過・予後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の感染性胃腸炎の集団発生状況】

6月29日(火)現在

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
件数(件)	151	168	190	188	148	146	67	141
有症者数(人)	3,237	4,031	4,671	4,454	3,019	3,010	1,354	3,015

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)